

9月1日(金)・防災の日ワンデープログラム 『WATER DAMAGE～豪雨、そのとき』 多発する豪雨災害・・・いま、雨から身を守るには？

TOKYO FMでは9月1日(金)「防災の日」に、午前の『Blue Ocean』(8:55～11:00)、午後の『よんぱち』(13:00～16:30)内で、防災の日ワンデープログラム『WATER DAMAGE～豪雨、そのとき』を放送いたします。ぜひお聴きください。

7月上旬には九州北部豪雨が発生、福岡を中心に甚大な被害が広がりました。
2016年は観測史上初めて、台風が東北太平洋側に上陸。
2015年には鬼怒川が決壊。
2014年には広島市の街地で大規模な土砂災害が発生。
いま、記録を塗り替えながら甚大な被害をもたらしているのはほかでもない『豪雨』です。



そこで、今年の9月1日の「防災の日」。
TOKYO FMでは2つのワイド番組に、『災害を引き起こす雨』のエキスパート、NIED＝国立防災科学技術研究所の三隅良平さんを迎え、TOKYO FM防災キャスターの古賀涼子、中村亜裕美とともに『豪雨災害から命と生活を守る方法』を考えます。

いまや「防災＝地震への備え」だけでは不十分です！

【9月1日・各番組の特集内容】

『Blue Ocean』 9:10-9:20

【豪雨、そのとき① 事前を知っておきたい、豪雨への知識】

ゲリラ豪雨に線状降雨帯、バックビルディング現象・・・豪雨の頻度が高まり、災害も多発しています。そのメカニズムとは？都市生活ではどのような被害が現れ、どのような対策が必要？避難勧告／避難指示／避難準備情報等、正しく理解していますか？洪水浸水区域図やハザードマップ等、危険なエリアを知る・備える方法も併せてご紹介します。

■出演者：住吉美紀、古賀涼子、三隅良平(国立防災科学技術研究所)

■協賛：レッドレンザージャパン

『よんぱち』 15:35-15:50

【豪雨、そのとき② いざ、豪雨に襲われたら】

運転中、地下、戸建て、ビルやマンション、山や川にいるとき。豪雨に襲われたら・・・さあ、どうする？生死を分ける水位や、土石流・地滑り・崖崩れの前兆をキャッチして生き延びる方法とは？避難しないほうがいいこともあるって本当？災害の実例から考える、避難をする上で知っておきたい様々な情報や知識をご紹介します。

■出演者：鈴木おさむ、Dream Ami、中村亜裕美、三隅良平(国立防災科学技術研究所)